

環境金融研究機構「サステナブルファイナンス大賞」において 2年連続で「優秀賞」を受賞

みずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎）は、一般社団法人環境金融研究機構（以下「RIEF」）が発表した「第7回（2021年）サステナブルファイナンス大賞」（以下「本アワード」）において、「優秀賞」を受賞しました。2年連続での受賞は、当社のみとなります。

本アワードは、環境問題を金融的に解決する「環境金融」の普及・啓発活動を行うRIEFが、日本の金融市場で環境金融商品・サービス・取り組みを行う金融機関、企業等を評価・支援する表彰制度です。

SDGs 債引受で2019年度から2年連続でシェア1位を継続し、2021年度も10月末時点で金額・シェアともにリーグテーブル1位であることや、サステナブルファイナンスへの取り組みが本業として定着していることが評価され、2年連続での受賞に至りました。

当社は、環境金融における専門性を高めるため、2018年にグリーンボンドの認証制度および気候変動対策投資を推進する環境系認証団体Climate Bonds Initiative[※]とパートナー契約を締結し、2021年4月には、お客さまのサステナビリティに関する課題解決支援を一層強化するためにサステナビリティ推進部を新設するなど、体制を強化してきました。

今後も、SDGs 債の発行支援、引受業務のさらなる推進をはじめとして、お客さまの環境・社会課題等への取り組みを一層サポートすることで、環境の保全、および経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献していきます。

本アワードの詳細はこちらをご覧ください。

<https://rief-jp.org/ct7/121110>

[※]ロンドンに拠点を置く国際的な組織で、100兆円の債券市場を気候変動対策のために活用することを目的とし、低炭素・気候耐久経済への迅速な移行のために必要なプロジェクトや資産への投資を促進する活動を行う。